

サイファイ研究所 ISHE 主催
<http://science-he.blogspot.jp/>

第12回 サイファイ・カフェSHE

「ミニマル・コグニションを考える」

講師：矢倉英隆

(サイファイ研究所 ISHE & フランソワ・ラブレー大学)

日時：2017年10月27日(金) 18:30~20:30

会場：ルノアール・飯田橋西口店 2号室



千代田区富士見 2-2-6 今井ビル 2階

参加費：一般 1,500 円、学生 500 円
(コーヒー/紅茶が付きます)

終了後、参加者の懇親を兼ねた会を予定しています。
参加を希望される方は、she.yakura@gmail.com までお知らせください。

講師の紹介と挨拶



講師： 矢倉 英隆

HP： フランスの哲学的生活 (<http://hidetakayakura.blogspot.com/>)

-
- 2007年、東京都医学研究機構（現東京都医学総合研究所）で免疫学の研究生生活を終える
 - 2007年～2015年、パリ大学大学院で科学と医学の哲学を学ぶ
 - 2011年、科学から人間を考える試みとして[サイファイ・カフェSHE](#)を始める
 - 2012年、雑誌「医学のあゆみ」にエッセイ『[パリから見えるこの世界](#)』の連載を始める
 - 2013年、[サイファイ研究所ISHE](#)を設立
 - 2014年、生き方としての哲学を語り合う[カフェフィロPAWL](#)を始める
 - 2016年3月、新たに[サイファイ・カフェSHE 札幌](#)を始める
 - 2016年9月、フランソワ・ラブレール大学で科学と医学の哲学研究を始める
 - 2017年6-7月、科学者が科学を文化にする試み[サイファイ・フォーラムFPSS](#)と
フランス語のテキストを読み哲学する[ベルクソン・カフェ](#)を始める
 - 2017年9月、パリにおいて [Sci-Phi Café à Paris \(パリカフェ\)](#) を始める
-

今回はミニマル・コグニション (minimal cognition) という聞き慣れない概念について考えます。これは認識（認知、心性）を構成する最小要素は何なのかという問いに関わるもので、最初の認識能が進化のどのレベルで現れるのかという問題でもあります。この問いに対して、研究者や哲学者はいろいろな基準を出しています。しかし、それぞれの基準の枠内では認識能を有する生物とそうでないものとの境界は比較的明瞭ですが、どの基準を採用すべきなのかというコンセンサスがないように見えます。心的な活動とその進化をどのように考えるべきなのかについて講師が概説した後、参加された皆様に議論を展開していただき、懇親会においても継続されることを願っております。この問題に興味をお持ちの方の参加をお待ちしております。